



エコテックス国際共同体 代表者会議をスイスで開催しました

2013年11月、エコテックス国際共同体は年次総会に当たる加盟試験機関代表者会議をスイスのルツェルンで開催しました。本年は、同国で共同体事務局が設立されて20周年にあたり、記念の年に、記念の地での開催となりました。会議での主な報告・検討事項をピックアップしてお知らせします。



アジアで認証数が増加

昨年の世界全体でのエコテックス規格 100 認証書発行件数は、前年比 6.3%増の 12,555 件となりました。認証書の地域的分布は、アジア地域で増加しています(全体の 59.7%)。

新たな認証システム「STeP」について

生産工程を対象とした、新たなエコテックスの認証システム「STeP」への業界内での評価が上がってきています。これは、生産工程における労働環境、エコロジー、省エネ等への配慮が認証されるものです。現在までに欧州の5つのテキスタイル工場が認証書を取得しました。

市場での試買試験を強化

エコテックス規格 100 の一層の信頼性向上を目指し、認証を取得している製品の試買試験を強化します。これは認証品を任意に市場で購入し、定められた基準値に適合しているかをエコテックスがチェックするものです。認証数に対し、従来の 20%から 25%に増やします。

認証機関が1カ所増加

スロバキアの VUTCH-CHEMITEK が、8月1日からエコテックスの認証ラボに追加されました。これにより、欧州の 15 試験機関と日本のニッセンケン、そして世界中にある 52 の認証窓口でエコテックス国際共同体が活動中です。

エコテックス通信は [こちら](#) から